

2019年度 地域連携活動報告書

連携先名称：JA ふくしま未来

協定締結日：2018/7/9

活動状況：継続中

連携先窓口：営農経済担当部 部長 高橋 弘 様

活動資金：自治体予算

担当教員（所属）：大島宏行（化学） 渋谷往男・半杭真一（ビジネス）

活動体制（単位）：大学 主体は東日本プロジェクトメンバー

関連教員（所属）：多数

活動目的：東日本復古支援プロジェクトの活動支援、農産物販路拡大や管内農業・農村発展のための共同事業、農業実習や6次化商品開発など

活動内容・成果

1. 伊達地域活性化のための連携事業

- ・夏期農産物出荷繁忙期に出荷支援のための学生派遣

2019年8月2日から8月12日にかけてJAの選果場で学生が出荷作業の支援を実施した。参加学生140名

- ・2019年11月1日から11月3日の収穫祭でJAふくしま未来管内の農産物販売を実施し、学生が支援を実施。参加学生延べ18名

2. 相馬市、JAふくしま未来、農大3者による相馬地域の復興支援活動

- ・東日本復古支援プロジェクトの活動、イノベーションコースト事業の活動多数（詳細は相馬市の報告書に記載します）

<成果>

農産物の生産ではなく普段体験できない出荷に関わる体験ができた。学生や地元生産者からの評判は非常によい。

地元メディアにも取り上げられ、農大のよいPRにもなった。

2. 東日本支援プロジェクトの活動に多くの協力をいただいた。相馬市、JAふくしま未来、農大3者による活動が多いため、これ以外の活動内容は相馬市の成果報告書に記載します。

課題・改善点

- ・夏期農産物出荷支援はテスト期間と重なってしまう年があり、そのような年は積極的な支援が行えない。効果的な解決方法がないのが現状です。

関連資料

<https://www.ja-f-mirai.or.jp/topics/?id=1517>

写真 1 枚

説明会開催のポスターPDF ファイル





○説明会

(現地作業内容・宿泊場所・参加申し込み方法について)

6月14日(金) 16:30～ 142教室

○作業期間

令和元年8月3日(土)～令和元年8月12日(月) 10日間

○作業時間

基本:8:30～17:00

休憩時間:10:00(15分間)昼(12:00～13:00)15:00(15分間)

※3日の作業開始時間及び12日の終了時間は変更になる可能性があります。

○賃金

時給870円

※アルバイト料は最終日に現金でお支払します。

○宿泊先

飯坂温泉内の旅館

(<http://www.iizaka.com/>)

(宿泊・食事代は、JAふくしま未来が全額負担)

説明会にて参加申し込み方法を説明します。
申込み受付は説明会終了後からです。
厚木キャンパスの方や説明会に参加できない方は
下記のアドレスまで連絡をお願いします。
質問なども受付けていますので、
気軽に連絡をください。

↓↓↓↓↓

komatsu-ha@ja-f-mirai.or.jp

(JAふくしま未来 伊達地区農業振興課 小松宛)



※本事業は東京農大とJAふくしま未来との包括連携協定の一環として行います。